

第2回 にぎわい拠点整備WGの開催結果	
日 時	平成24年3月6日(火) 13:30~16:30
場 所	現地及び亀岡市役所3階会議室
出席者	<p>京都市立芸術大学 教授 藤本 英子 グループ長 亀岡市観光協会 事務局長 栗山 健 副グループ長 保津川遊船企業組合 代表理事 工藤 正 篠町まちづくり推進会議 会長 藤田 修 亀岡地区西部自治会 会長 櫻井 邦男 亀岡防犯推進委員連絡協議会 上田 一夫 桂川流域ネットワーク 代表世話人 下村 泰史 公募委員 細川 武 公募委員 豊田 知八 (順不同、敬称略) 亀岡市商工観光課 伴田主事 " 道路河川課 竹村課長 " 桂川・広域交通課 中井課長、柴田副参事、竹村主査 (事務局) 京都府南丹土木事務所河川砂防室 松崎室長、井尻副室長、福井主査、神原副主査</p>
内 容 (次第)	<p>1)開 会 2)現地調査(山本浜、保津小橋周辺、保津川下り前) 3)議 事 ○前回の振り返り ○保津川下り周辺整備イメージ(案)について ○山本浜に関する資料について ○今後の進め方について 5)閉 会</p>
結 果	<p>○本ワーキングでの当面の検討事項である「保津川下り周辺整備」「山本浜の再生」「保津小橋周辺整備」に係る現地及び周辺状況を確認 ○保津川下り周辺整備については事務局案を基本に詳細検討を進めるものとし、細部のデザイン、既存の桜の保護方法、植樹種などは次回以降検討していく。 ○山本浜の再生については、かつての山本浜に関する写真等の資料収集にさらに努め、次回は事務局案の整備方針を基本に整備イメージを提案する。</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点整備に当たっては、他のWGとの連携、意見交換が重要である。 ・保津川下り周辺整備について、周囲のブロック積みのデザインに工夫が必要。また、イカダ風のベンチについては、擬木などで作るのはやめた方が良い。 ・本物の筏を再利用したベンチの設置などを検討していく予定。 ・既存の桜については、盛土による影響(特に根)を十分考慮して酸素管等の設置が必要。 ・シンボルツリーについては、緑陰、景観等を考慮して樹種選定をしてはどうか。 ・山本浜の昔の資料が見つからないが、案外、海外に資料があるかもしれないので、手を広げてみては。 ・トイレ、駐車場等の整備を高水敷利用と併せて検討していく必要がある。



